

令和3年度教育指導の重点及び学校経営計画（高等学校版マニフェスト）

学校番号	学 校 名
5 8	飛騨高山高等学校 全日制

学校教育目標	1 「快活」「友愛」「創造」を校訓とし、心身ともに健やかで、より豊かな人間性と「生きる力」を備えた生徒の育成を目指す。 2 社会への貢献や地域の発展に寄与できる人材を目指し、一般教養及び専門的知識や技術を身につけさせるとともに、創造性にあふれ、明朗快活で心豊かな人間性を養う。	
＜ 教育指導の重点＞ 今年度の具体的な重点目標	重点目標の達成に必要な具体的取組、方策	達成度の判断、判定基準あるいは評価指標
1 学習指導 ① 主体的・対話的な学習態度を育てます。 ② ICT機器を活用し、授業への興味・関心を高めます。	① 授業公開と研究授業を通して教員同士が意見交流を行い、「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った授業改善を進めます。 ② 具体的な画像や動画を見せることで、学習内容をイメージしながら理解できるよう援助します。（MetaMoji、manabaの利用）	① 保護者、生徒による授業評価の結果。 ② 生徒による授業評価の結果。
2 生徒指導 ① 基本的な生活習慣の確立に加え、協調性や思いやりがあり心豊かで規律正しい人間形成に努めます。 ② コミュニケーション能力を高め、積極的に行動できる資質を養います。	① 遅刻生徒の減少に向けての運動を生徒会と共に実施する。 ② 自らすすんであいさつができ、周囲に対する気配りができる人になれるよう、生徒会、MSリーダーズと連携していきます。 ③ 社会に貢献できるMSリーダーズ活動などのボランティア活動を、生徒が主体となって、積極的に企画、運営することができるよう、働きかけます。 ④ 生徒自らが身だしなみを整え、正しい着こなしができるように、働きかけます。	① 遅刻者統計数の結果。 ② あいさつに対して意識、行動が高まったか評価する。（職員、生徒の自己評価） ③ MSリーダーズ活動が、参加生徒にとって達成感、充実感のあるものであったか評価する。（参加生徒の自己評価） ④ 身だしなみ指導の前に、自ら着こなしについて評価する。（生徒の自己評価）
3 進路指導 ① キャリアパスポートを利用し、自己実現に向けて主体的に取り組む態度を育てます。 ② 地域社会と緊密に連携したキャリア教育を進め、積極的に社会貢献できる人材を育てます。	① 個々の生徒の進路希望により添い、生徒が自己達成感をもって進路決定をできる丁寧な進路指導を行います。 ② 看護・国公立大コースは、国公立大学合格率30%、その他の進学希望者は第1志望校への合格を目標とします。就職者の内定100%を達成します。 ③ 進路だより、進路ガイダンス・ホームルーム活動を通して、進学・就職共に必要とされる進路情報の提供に努めます。 ④ 国際社会に対応した、広い視野と資質をもった人材の育成に努めます。	① 行事後のアンケートによって、生徒が、「何ができるようになったのか」という振り返りを行うことで、その達成感を評価する。 ② 数値目標の達成。 ③ 生徒、保護者に対する外部評価。 ④ 実用英語検定、全商英語検定、農業技術検定の合格率。
4 働き方改革の推進 ① 長時間勤務の解消を目指します。	① 勤務時間管理を徹底し、教員間の業務量の平準化を行います。	① 勤務時間管理簿の確認